



開催日時：平成30年5月3日 9:00～11:00

天気：雨 参加人数：21名

講師：日本野鳥の会もりおか 会員

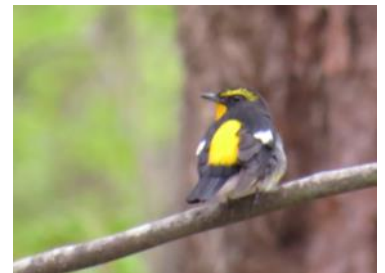
今年の春は一気に押し寄せてきましたが、今日は一転、静かな雨降り
で森は新緑の清々しさにあふれています。この天気にかかわらず参加
してくださった方たちも、しっとりとした森の空気のなかで探鳥会を
楽しんでくださいました。

まず二つのグループに分かれて、森の中へ入りました。入り口で真っ
先に聞こえてくるのは、キビタキのさえずりです。この後も森を150m
ほど進むたびに、別のキビタキの歌が四方から聞こえてきます。オオ
ルリは400m²ぐらいの縄張りを持つという説があるそうですが、この
キビタキの縄張りはずっと狭そうです。本当に春から夏にかけて
はキビタキの森だと実感できました。

雨の探鳥会の良い点もありました。天気の良い日には早朝にさえずり
が集中してしまうのですが、今日のようにちょっと暗い日には、日中
も良く鳴いてシジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロなどの野鳥の
気配をたくさん感じる事が出来ました。

ただ、その声を頼りに姿を探すのですが、早くも開いた葉にかくれて
しまい、なかなか姿は見えません。それでも、今回初めて探鳥会に参
加された方がキビタキを自分の双眼鏡で見ることが出来たときは、
「おお～きれいだ！」と感激の声を上げていらっしゃいました。

後半にはイカルの群れが次々と飛んでいきました。合計で30羽以上い
たでしょうか。森に響く「キコキコキー」とか「お菊二十四」とか
「月・日・星」と聞こえるイカルの歌を楽しみました。



今日の主役 キビタキ



あちこちからキビタキの歌



朽ちた木を積み上げてい
る場所に、虫を求めてキ
ビタキが降りる。

毎年オオルリに出会えるポイントで立ち止まって待って見ましたが、残念なことに今年は会うことができませんでした。4月の20日頃に下見でオオルリを見たという方によると、この暖かさで一気に山へ向かってしまったのではないかとのことでした。



ネオイタチツボスミレ

歩く足元では咲き始めたサクラソウやミヤマエンレイソウ、タチツボスミレの花が咲いていました。特にイカルの群れに見とれていた足元に咲いていたネオイタチツボスミレの花がとてもよい香りでした。



もう、ヤマブキの花も

最後にネイチャーセンターに戻り、鳥合せをして31種の鳥を確認できました。

－観察した野鳥－

ツバメ・ヤブサメ・サンショウクイ・クロツグミ・センダイムシクイ・キビタキ・コサメビタキ・コムクドリ・イカル・メジロ・アオジ・トビ・キジ・キジバト・アオゲラ・アカゲラ・コゲラ・ヒヨドリ・エナガ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・ゴジュウカラ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・カケス・ハシボソガラス・ハシブトガラス・マヒワ・カシラダカ

(以上31種類)



鳥合せタイム

バードウィークを迎え、野鳥の観察が面白い季節・・・

下記の探鳥会が予定されていますので、お気軽にご参加ください。

5月13日(日)高松定例探鳥会 ※岩手県緑化推進委員会盛岡支部共催事業
7:00～10:00 高松公園集合 (盛岡三高入口)

5月20日(日)岩手大学農学部滝沢演習林自然観察会
8:00～12:00ごろ(7:50 IGR 菓子駅前駐車場集合 演習林管理舎直接でも可)

問合せ 野鳥の会もりおか事務局 柴田019-622-9976